

災害時の安心とやすらぎ

災害備蓄用毛布 真空包装パック



◆各種外装ケースによって、劣化及び形の変化がなく長時間の保存も可能。(10年間の保存実績)
耐水ダンボール、Wカートンダンボール、P.Pケース、耐水ケース

信頼と技術に支えられた工程 真空包装パックシステムの概要

●製品の水分率が1%以下での
長期保管が実現 (10年間以上保護)

多層特殊フィルムより日々透過する酸素や水分は、乾燥処理やパック時に封入する脱酸素剤・乾燥剤がカバーします。(オリジナル計算式有)

●中身の製品については各種仕様に応じて保証書を発行させていただきます。

パック事前処理

事前除湿乾燥処理もしくは平面乾燥処理



事前除湿乾燥室

平面乾燥機

真空包装前に除湿乾燥室もしくは平面乾燥機を通過(上面ブロー、下面サクシオン5mドーム)する事により製品内部の温度・湿度を一定に制御します。

災害備蓄用毛布の真空包装

安心とやすらぎの3つのキーポイント

1 信頼性(諸条件)

- 防虫、防カビ、防湿等品質保持効果が抜群なので長時間に渡る備蓄が可能。(10年以上保護・アルミ蒸着多層フィルム使用)
- あらゆる保管条件に対応して防虫、防カビ効果をさらに強化する為に脱酸素剤、乾燥剤の封入(オプション)及びチツソガスの封入(オプション)も可能です。(食品保存等にも多用されています)

2 保管性(備蓄)

- 製品を1/3までチャンパー圧縮していますので、保管スペースの節約及び保管場所の確保等の諸問題にも対応出来ます。
- 各種外装ケースの上に、熱融着にてP.Pバンドで3ヶ所留めましますので、取り扱い時の型くずれの心配がほとんどありません。

3 輸送性(大量)

- 製品サイズをコンパクト化しているので大量の輸送が可能です。また、外装ケースをP.Pバンドで留めているので、持ち運び、積み降ろしが簡単です。また、特殊外装ケース(オプション)を使用する事により雨中搬入や空中投下も可能です。
- リニューアルパック等、新品以外のパック処理も可能です。また、カーペット、下着、寝袋、消防服等のパック処理も実績が有ります。
- 新古品、中古品等のパック前処理としてクリーニング(ドライー一般)及び酸化エチレンガス消毒にも対応させていただきます。



※外装ケース、真空パックフィルムの種類について

ケース	フィルム	保護の日数	
●通常段ボールケース	●ナイロン多層フィルム	2層	1~3年
●Wカートン段ボールケース	●アルミ多層フィルム	3層	3~5年
●耐水Wカートン段ボールケース	●ナイロン強化多層フィルム	4層	10年
●P.Pケース(ポリプロピレン)	●アルミ強化多層フィルム	5層	10年以上

外装ケース及びフィルムに名入れその他表示可能(オプション)

真空包装処理

製品のコンパクト化(サイズ)

1時間毎に約200枚の処理能力で真空包装されるので、大量の需要にも応えることが出来ます。(月産約50,000枚)



パック事前処理を終えた製品はナイロンもしくはアルミ蒸着特殊多層フィルムに入れ、迅速に1/3までチャンパー圧縮され真空包装処理の後、再プレスしますので平面状(しわ取り)になります。(保管状況に応じて、積出量の脱酸素剤、乾燥剤の封入及びチツソガスの封入)

復元

ほぼ100%元通り

長期間保存しても内部の変化が少ないため、耐久性、弾力性は真空処理以前とほとんど変わりません。



使用時に開封すると、空気を取り入れ包装前の良い状態には復元します。